



2025年もいよいよ年の瀬。今年はどんな年だったでしょうか。来年は午（うま）年です。馬は前進・成功・繁栄のシンボルです。皆様の目標や願いが「馬九行久（うまくいく）」とよいですね。2026年も皆さまのご利用をお待ちしています。



つるまき本の帯デザイン賞

第6回「つるまき本の帯デザイン賞」で、牛込一中からは優秀1名、入選4名、佳作7名が受賞しました。おめでとうございます！

受賞作品は、12月28日(日)まで、新宿区立鶴巻図書館で展示されています。学校図書館前の廊下には写真も掲示しました。受賞作品の本は、学校図書館にも所蔵しております。どうぞご利用ください。



☆☆☆ お知らせ ☆☆☆

冬休み前の特別貸出は、12月23日(火)で終了しました。冬休みの間、借りた本をゆっくりと楽しんでくださいね。

学校図書館は、新年は1月9日(金)より通常の貸出（3冊、2週間）が始まります。特別貸出で借りた本は、9日(金)～14日(水)の間に返却をお願いします。

図書委員会では、2月の読書月間に向けて、新たなイベントを企画中です。こちらもどうぞお楽しみに！

蔵書点検

12月4日(木)・5日(金)に、図書委員さんが交代で蔵書点検と書棚の清掃を実施しました。約9300冊ある蔵書を出し入れする作業。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。おかげさまで、今年も昨年に続き、不明本はありませんでした。

リユース図書 BOX



12月3日(水)～9日(火)に設置したリユース図書 BOX。多くの方に多数の本を持って帰っていただきました。ご協力いただき、ありがとうございました。

【1月】図書館開館日

○…開館日

特別貸出返却期限

日	月	火	水	木	金	土
4	5		6	7	8	1
11	12	成人の日	13	○	14	○
18	19	○	20	○	21	○
25	26	○	27	○	28	○
				15	○	2
				始業式	9	○
				16	○	10
				22	○	17
				23	○	24
				29	○	30
					○	31

※ 学校行事や感染症対策などの都合で、変更になる場合があります。
特別貸出の返却は、2026年1月14日(水)までです。

【展示コーナー】

(日本文学隣) 書に親しむ

「書」に関する本、さらに紹介！

『わたしの be 書くたび、生まれる』

佐藤いつ子著 KADOKAWA

高校に入って文香は消去法で書道部に入る。そこで書と真剣に向き合う佑京と出会い、書道に魅せられ…

著者の人気の本『透明なルール』、『ソノリティはじまりのうた』も入っています。

『天馬のように走れ』

那須田稔著、ひくまの出版

書聖・川村麒山（きざん）の物語。明治15年生まれの川村慎一郎は、神童と言われたが、真摯に本を読み、書を書くことをとおして成長し、聖となる。

(入口正面) 今年の漢字



12月12日、2025年の「今年の漢字」は「熊」が選ばされました。各地で熊が出没し、熊猫（パンダ）が返還されたことからです。「熊」に関する本を集めました。

『クマはなぜ人里に出てきたのか』

永幡義之著 匂報社

著者はブナの森の動植物の調査をライフワークとする。秋田でツキノワグマの動向を調べ、人と熊との関係を考える。

『読むパンダ』 黒柳徹子選／日本ペン

クラブ編 白水社

各界のパンダファンと飼育担当者による、パンダを深く知り楽しむエッセイ集

新着図書の紹介

◆ 新しい世界を知り、興味・関心を広げることを応援する「ジュニスタ」(岩波書店)

セカイに漕ぎ出す君たちへの特別授業	ジュニスタ編集部 編	159	せ
分身ロボットとのつきあい方	江間有沙	548	え
運命を変えるチャンスはなぜか突然やって来る	今村翔吾	914	い

◆ 知ることは、生き延びること 行く手を照らす「14歳の世渡り術」(河出書房新社)

もやもや、ごちゃごちゃがスッキリする手書きノート&メモ術	奥野宣之	002	お
人種は愉快なジグソーパズル	小手鞠るい	316	こ
地球変動の犯人を追って、科学者、海にもぐる！	佐野貴司	455	さ
世界一やさしい脳科学入門	毛内 拡	491	も
「心」のお仕事	河出書房新社／編	498	こ

◆ 文豪の名作を美しいイラストで味わうシリーズ「文学／情景」(汐文社)

ピアノ LOWRISE／絵	芥川龍之介	E	ぴ
桜の樹の下には 奇鳥（きお）／絵	梶井基次郎	E	さ
野ばら 淵”（ぶち）／絵	小川未明	E	の

本年も多数のご利用ありがとうございました。
2026年もどうぞよろしくお願ひします。

